

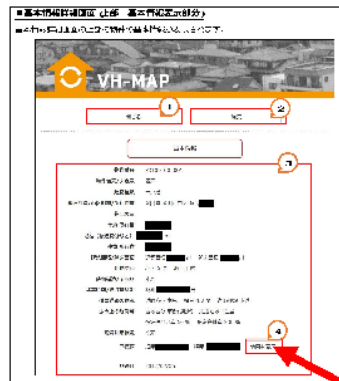
# 民間団体と地域情報誌新聞社による空き家調査と所有者・相続人への啓発事業 (一般社団法人岡山住まいと暮らしの相談センター)

課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日々増加する空き家を把握するための効率の良い手法が無い</li> <li>・ 所有者が空き家のことについて考えるきっかけが無い</li> </ul>
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の空き家を調査し、直接啓発をすることにより、利活用を促進</li> <li>・ 空き家調査結果を市と共有し、空き家対策に活用</li> </ul>
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域情報新聞社の配布員が空き家調査を実施</li> <li>・ 調査結果から所有者へ向けて啓発資料をポスティング・送付</li> <li>・ 調査結果をWebデータベースに入力して、市と情報を共有</li> <li>・ 日本住宅ストック流通協議会のホームページ立ち上げ</li> </ul>
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 調査結果より啓発資料を所有者へポスティング・送付した。</li> <li>・ 調査結果を市とWebデータベースで共有し、活用が可能となった。</li> <li>・ 全国連携による空き家の相談と処理体制の構築の推進</li> </ul>



地域情報誌の配布員が配布中に空き家を調査

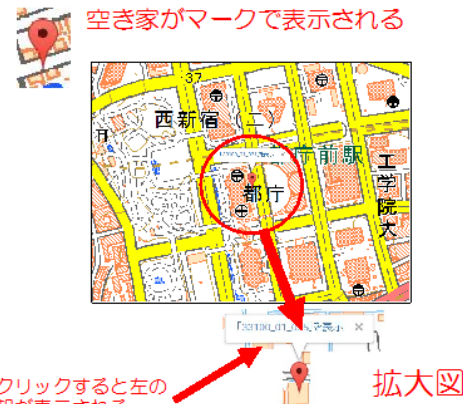
・ 個別の管理画面 (基本情報)



・ 個別の管理画面 (付加情報)



・ 空き家の位置情報表示機能 (地理情報システム)

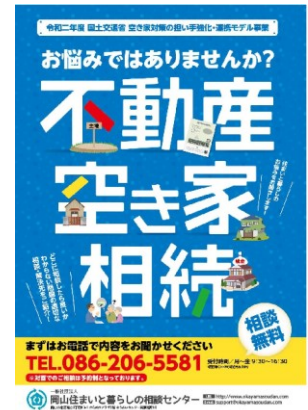


ここをクリックすると右の位置情報が表示される。

ここをクリックすると左の基本情報が表示される。

拡大図

WEBシステム「VH-MAP」を使い、岡山市・倉敷市と情報を共有



啓発資料(チラシ)